

# 令和7年度 病害虫防除情報

令和7年6月30日  
発表：福島県病害虫防除所

**オオタバコガによる被害が例年より多く確認されています。  
薬剤散布による早期防除を実施し、被害を防ぎましょう。**

- 1 対象作物：野菜類・花き類
- 2 害虫名：オオタバコガ
- 3 対象地域：全域

## 【発生状況】

- (1) 6月中下旬の巡回調査において、県内複数地点の露地キクほ場で、本種による被害が例年よりも多く発生しています(図1)。また、6月上旬に南会津町のトマトほ場にて、若齢幼虫による生長点の食害を確認しており、伊達市の露地キュウリほ場でも、寄生を確認しています。
- (2) 県内全域に設置しているオオタバコガのフェロモントラップ調査では、複数の地点で誘殺が確認されており、県北では誘殺数が平年より多く確認されています(図2)。

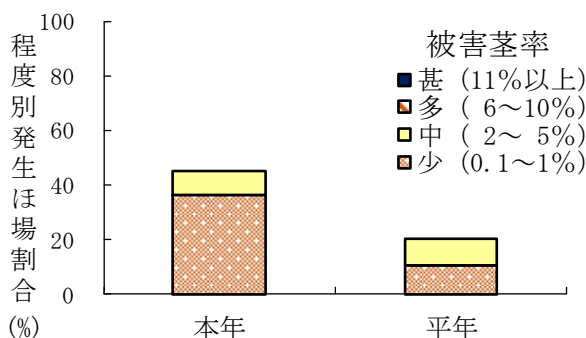


図1 タバコガ類の発生状況

調査時期：2025年6月16～20日  
調査ほ場：県内露地キク11ほ場

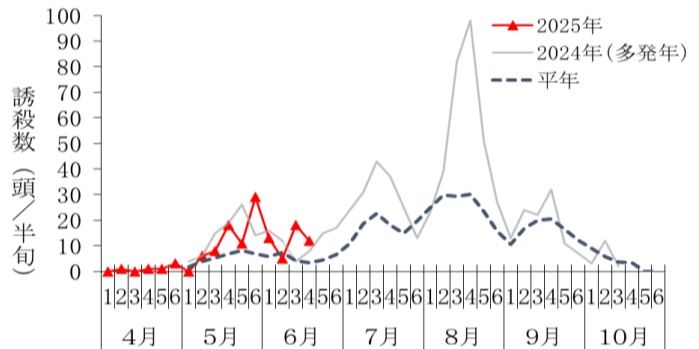


図2 フェロモントラップによるオオタバコガ誘殺状況  
(伊達市保原町)  
※2025年は4月から調査開始

## 【防除対策】

- (1) 幼虫は、生長点付近や花蕾及び果実等を食害します(写真1)。こまめにほ場を見回り、これらの部位をよく観察し、寄生が確認された場合は速やかに捕殺と薬剤防除を実施してください(表1)。
- (2) 幼虫の齢期が進むと、茎や果実の内部に潜り薬剤がかかりにくくなるので、若齢期の防除を心掛けてください。
- (3) 本種は、摘芯や摘蕾及び摘果等により生じた残さに寄生している可能性があります。残さはビニール等へ入れ、ほ場の外に持ち出して、土中に深く埋設するなど適切に処分してください。
- (4) 施設栽培では、開口部に4mm目合い以下の防虫ネットを設置して、成虫の侵入を防いでください。



写真1 キクの生長点付近を食害するオオタバコガ幼虫



写真2 トマトの果実に食入するオオタバコガ幼虫

表1 オオタバコガに使用可能な農薬の例（令和7年度農作物病害虫防除指針より）

作物名	薬剤名（商品名）	希釈倍率	本剤の使用回数	IRACコード
トマト	アフーム乳剤	2,000倍	5回以内	6
	カスケード乳剤	2,000～4,000倍	4回以内	15
	コテツフロアブル	2,000倍	3回以内	13
	プレバゾンフロアブル5	2,000倍	3回以内	28
キク	アクセルフフロアブル	1,000～2,000倍	6回以内	22B
	アフーム乳剤	1,000倍	5回以内	6
	グレースシア乳剤	2,000倍	2回以内	30
	ディアナSC	2,500～5,000倍	2回以内	5

※ 上記の農薬は令和7年6月24日現在における登録内容です。

※ トマトについては、収穫前日まで使用可能な薬剤を選定しています。

現在、令和7年度 福島県農薬危害防止運動実施中です！  
**農薬の使用前にラベルを確認、農薬の使用後は帳簿に記録等**  
**の基本的なルールを励行しましょう！**

●情報内容への質問や要望は、福島県農業総合センター安全農業推進部発生予察課（病害虫防除所）まで御連絡ください。

TEL 024-958-1709 FAX 024-958-1727